

現況検査により認められる状況の記録

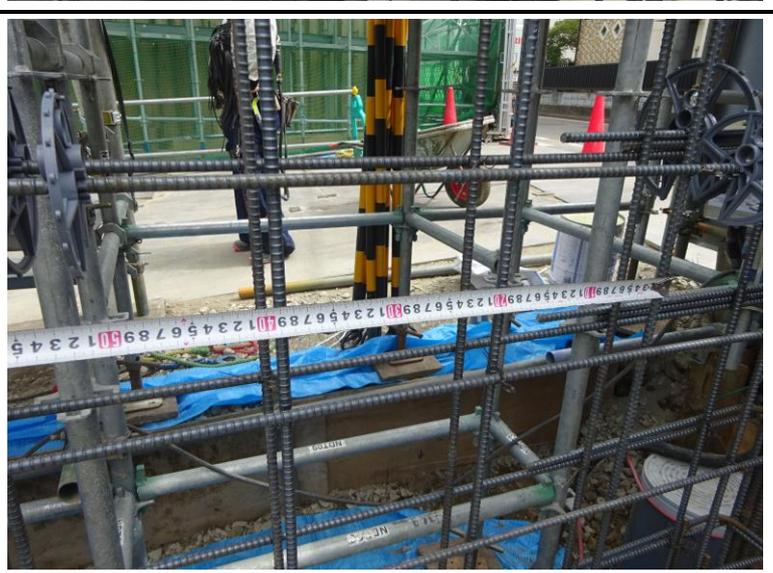
令和5年4月14日	
NO	61
場所	AB棟 (B棟)
部位	1階壁面 (BY1~4通り)
同上。	




令和5年4月14日	
NO	62
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組 (縦筋: D13@200mm ダブル) が行われていることを確認。 (縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋)	




令和5年4月14日	
NO	63
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
同上。	

現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月14日	
NO	64
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
同上。壁厚200mm (180mm+20mm) に対して鉄筋かぶり厚さ30mm (内外共) が確保される状況であることを確認。	




令和5年4月14日	
NO	65
場所	B Y 1 通り
部位	W 1 8
開口部（腰窓）廻りには、計画通りの開口補強筋（横筋：2-D13）が設置されていることを確認。	




令和5年4月14日	
NO	66
場所	B Y 1 通り
部位	W 1 8
同上。	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月14日	
NO	67
場所	BY1通り
部位	W18
同上。開口補強筋（横筋：2-D13）は、定着長さ（L1：D13×40=520mm以上）が十分確保されていることを確認。	




令和5年4月14日	
NO	68
場所	BY1通り
部位	W18
同上。	

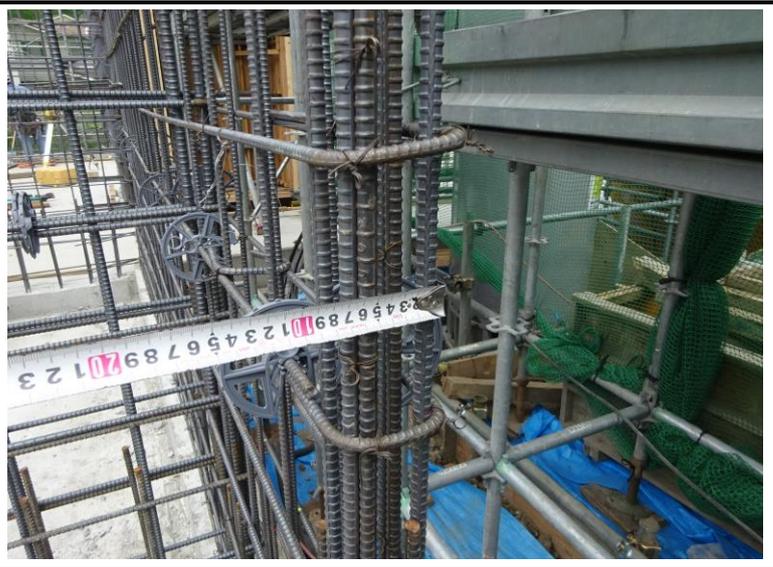



令和5年4月14日	
NO	69
場所	BY1通り
部位	W18
同上。	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月14日	
NO	70
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
同上。開口部廻りには、計画通りの開口補強筋（縦筋：4-D13）が設置されていることを確認。	
	



令和5年4月14日	
NO	71
場所	B Y 3 通り
部位	W 1 8 A
計画通りに配筋組（縦筋：D13@200mmダブル）が行われていることを確認。（縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）	
	



令和5年4月14日	
NO	72
場所	B Y 3 通り
部位	W 1 8 A
同上。	
	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月14日	
NO	73
場所	BY3通り
部位	W18A
同上。	




令和5年4月14日	
NO	74
場所	BY3通り
部位	W18A
同上。	

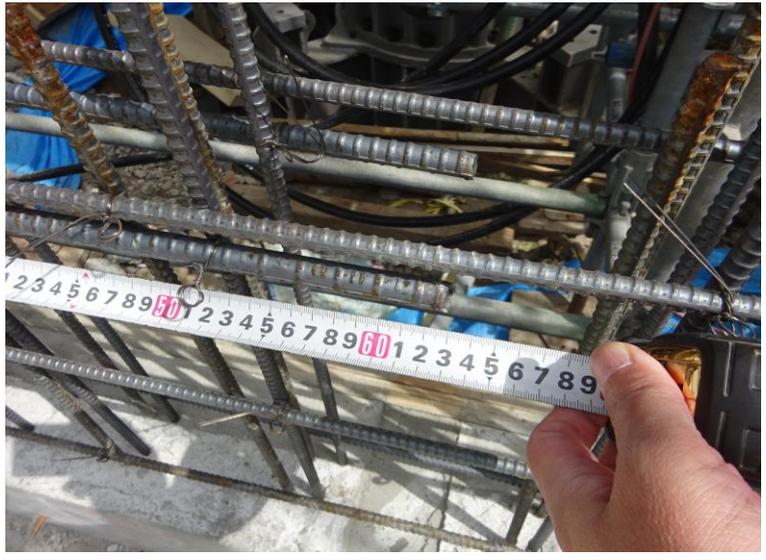



令和5年4月14日	
NO	75
場所	BX3通り
部位	W18
開口部（腰窓）廻りには、計画通りの開口補強筋（横筋：2-D13）が設置されていることを確認。	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月14日	
NO	76
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
同上。開口補強筋（横筋：2-D13）は、定着長さ（L1：D13×40=520mm以上）が十分確保されていることを確認。	



令和5年4月14日	
NO	77
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
同上。開口補強筋（横筋：2-D13）は、定着長さ（L1：D13×40=520mm以上）が確保されていることを確認。	



令和5年4月14日	
NO	78
場所	B X 3 通り
部位	W 1 8
同上。	



現況検査により認められる状況の記録

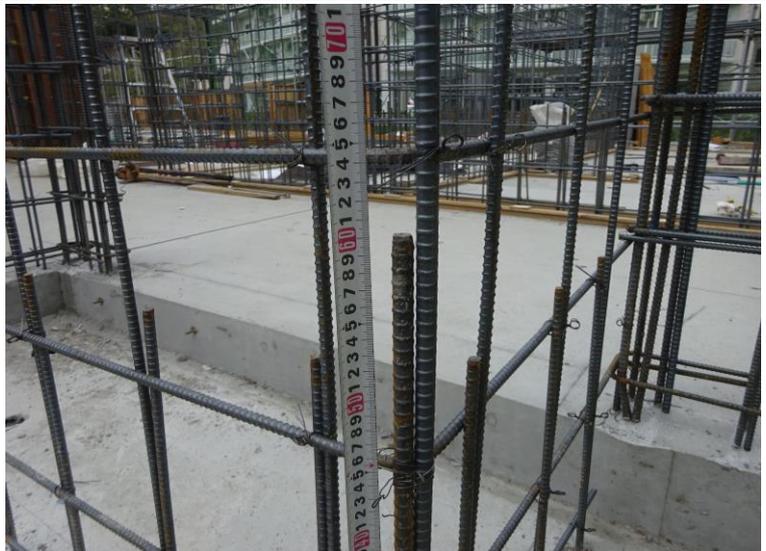
令和5年4月14日	
NO	79
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
W1 8への定着長さ (L2 : D10×35=350mm以上) が計画通りに確保されていることを確認。	



令和5年4月14日	
NO	80
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
壁端部 (交差部) 補強筋 (1-D13) が計画 (施工図) 通りに設置されていることを確認。	



令和5年4月14日	
NO	81
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
壁立上がり筋との定着長さ (L1 : D13×40=520mm以上) が確保されていることを確認。	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月14日	
NO	82
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
計画通りに配筋組 (D10@200mmシングル: 縦横共) が行われていることを確認。	




令和5年4月14日	
NO	83
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
同上。	




令和5年4月14日	
NO	84
場所	B X 1 通り
部位	W1 8
計画通りに配筋組 (縦筋: D10@200mmダブル) が行われていることを確認。 (縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋)	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月14日	
NO	85
場所	B X 1 通り
部位	W 1 8
同上。	




令和5年4月14日	
NO	86
場所	B X 1 通り
部位	W 1 8
同上。壁厚200mm (180mm+20mm) に対して鉄筋かぶり厚さ30mm (内外共) が確保される状況であることを確認。	




令和5年4月14日	
NO	87
場所	B X 1 通り
部位	W 1 8
開口部 (腰窓) 廻りには、計画通りの開口補強筋 (横筋：2-D13) が設置されていることを確認。	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月14日	
NO	88
場所	B X 1 通り
部位	W 1 8
同上。	




令和5年4月14日	
NO	89
場所	B X 1 通り
部位	W 1 8
同上。開口補強筋（横筋：2-D13）は、定着長さ（ $L_1 : D_{13} \times 40 = 520\text{mm}$ 以上）が確保されていることを確認。	




令和5年4月14日	
NO	90
場所	B X 1 通り
部位	W 1 8
同上。	